

## 国際玩具見本市 2010 の結果：玩具業界に不況なし

- 来場者数が増加
- 消費財見本市、今期はプラスに浮揚
- 国際的重要性を増すニュルンベルク玩具見本

ゲームや遊びは常に人気があり、不況時でさえも人気が増している。今年は2月4日から9日まで開催された Spielwarenmesse ニュルンベルク 国際玩具見本市に 104ヶ国から 76,600人が来場し、昨年比約2パーセント増の入場者数となった（2009年は75,409人）。そして2,625の出展社は、取引業者やバイヤーが今後10年を楽観視し、積極的に発注していくことに如何に取り組もうとしているかを認識した。

多くの企業は、低調だった昨年の受注と比べ、今年は大きな違いがあると楽観視している。昨年と比べ、顧客が仕入れや発注により多くの関心を示していると回答している出展社は23.2パーセントに上る（昨年は9.4パーセント）。来場者に占める意思決定者の割合も86.2パーセントに上昇した（2009年は84.8パーセント）。またバイヤーと取引業者のうち、52パーセントは外国からの来場者であった（2009年は51パーセント）。ドイツ人来場者数の微減は、フランス、イギリス、ポーランド、ロシア、米国からの多数の来場者によってカバーされた。6日間の会期で、この見本市のコンテンツに対する新たな始まりの明らかな雰囲気と多くの改編が非常にプラスに評価されたことがわかった。

国際玩具見本市 2010 では、ベビー用品の品揃えが拡大し、Baby'sWorld に玩具やベビー用品を出展した会社は、関心が増したことを喜んでいる。来場者のうち、12.4パーセント（2009年は8.3パーセント）は、主にベビー用品や玩具に関心を示した。また知育玩具や本への関心も増えた。それゆえ、子供の成長に関する玩具の重要性は、今後も続く。

世界中の業界の専門家が、流行を創出する「未来の玩具づくり会議」で、初めて意見を交換し合った。米国玩具専門家団体の会長でこの会議の司会者であるリチャード・ゴットリーブは、会議で得られたコンセンサスを次のように要約した。「子供がいる限り、伝統的な玩具は子供の成長に伴っていく。同時に玩具業界は、電子玩具の遊びの価値を高めており、将来、ゲームを通じて世界中の子供たちが一体となるだろう。」

第1回世界玩具会議は大きな反響を呼んだ。取引業者たちは、この会議を国際玩具見本市の会期中、常時開催にすることを要求した。Spielwarenmesse eG のエルンスト キック CEO は、冒頭、次のようにまとめた。「会議が成功裏に始まったことで、このプログラムを今後も継続する自信ができました」。欧州委員会の代表が安全指令に取り組んでいるこの業界サミットは、多くの関心をも引き付けた。欧州、米国、アジアで異なる安全基準の比較で、協調が緊急に必要であることがわかったものの、実現には長い時間がかかりそうだ。玩具の安全試験や「試験+検査センター」など、国際玩具見本市での多数の安全活動を通じ、「未来は子供たちのものであり、それ故、玩具は安全で高い品質を伴うものでなければならない」ということが明らかになった。

ニュルンベルク・エキジビション・センターに今後、新たな機能を付加するための工事はかなり大掛かりなものだが、正面入口の改築工事は、だれもが好意的に受け入れてくれた。玩具業界は、Spielwarenmesse ニュルンベルク国際玩具見本市が燦然と輝く新しい入口のドアを開く 2011 年 2 月 3 日から 8 日までの会期を今から楽しみにしている。

Web で見る国際玩具見本市 2010 の情報：

プレスリリース：[www.toyfair.de/pk](http://www.toyfair.de/pk) <<http://www.toyfair.de/pk>>

写真はここからダウンロードできます：[www.toyfair.de/photos](http://www.toyfair.de/photos) <<http://www.toyfair.de/photos>>

Sound bites：[www.toyfair.de/radio](http://www.toyfair.de/radio) <<http://www.toyfair.de/radio>>

TV footage：[www.toyfair.de/tv](http://www.toyfair.de/tv) <<http://www.toyfair.de/tv>>

次回開催期日 2011 年 2 月 3 日-8 日

連絡先：シュピールヴァーレンメッセ日本代表部（ABC エンタープライズ株式会社内）

TEL: 03-5369-6787 FAX: 03-5369-7759 [spielwarenmesse@abcenterprises.jp](mailto:spielwarenmesse@abcenterprises.jp)